

令和2年度から使用する広島市立小学校用教科用図書の採択について（答申）

教科〔外国語〕 種目〔英語〕

令和2年度から使用する小学校用教科用図書の採択について

教科 [外国語] 種目 [英語]

1 本市の実態や児童の状況

- 本市は、国際平和文化都市であり、外国から多くの人々が平和記念公園や原爆ドーム等を訪れるなど国際色が豊かな地域である。平成22年4月からは、本市独自の教育課程である「ひろしま型カリキュラム」を編成し、小学校第5学年及び第6学年に「聞くこと」「話すこと」を中心とした「英語科」を年間70単位時間実施しており、英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図ってきた。
- 平成30年度「英語専科による授業実施校」対象のアンケート結果によると、英語学習を好きで楽しいと感じている児童の割合が85%以上であり、本時で学習した表現を使って友達とやり取りすることができている。今後は、もっている知識などを総動員して相手の思いを理解しようとしたり、自分の思いを伝えようとしたりすることについてさらに意欲をもたせる必要がある。

2 調査・研究の観点と視点

観 点	視 点
<基礎・基本の定着>	① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫 ② 単元の目標の示し方
<主体的に学習に取り組む工夫>	③ 学習の見通しをもたせる工夫 ④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫
<内容の構成・配列・分量>	⑤ 単元や資料等の配列・分量
<内容の表現・表記>	⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫 ⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫
<言語活動の充実>	⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

3 各教科書の特徴

1 基礎・基本の定着

視点① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫

- 日本語と英語の語順の違いについて、品詞ごとに色別で示したり、日本語と英語を併記したりして意識させる工夫をしている。
- 日本語と英語の発音の違いについて示している。
- 英文を書くときのきまりを示している。
- 姓名の表記順について示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元の学習目標を示している。

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しをもたせる工夫

- 単元冒頭に、言語活動のゴールを示している。
- イラストや写真で言語活動の様子を表している。
- 別冊に、学習した主な表現を示している。
- 別冊巻末に、各単元でできるようになることを Can-Do リスト形式で示している。
- 5年巻頭に、「将来英語を使ってしたいこと」を書く欄を設けている。
- 学年テーマがあり、それに沿って単元構成がされている。
5年 日本に暮らすわたしたち 6年 世界に生きるわたしたち
- 各 Unit は、「音に出会う」「会話に慣れる」「コミュニケーションを楽しむ」「世界を広げる」という学習過程になっている。また、複数 Unit のまとめである「Check your step」で学びを確かめる構成になっている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫

- 教科横断的な視点で、他教科の内容を取り入れている。
- 関連教科名を示している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- 重さ 5年 約280g 6年 約280g 別冊 約120g ※一の位を四捨五入
- ページ数 5年 104ページ 6年 104ページ 別冊 48ページ
- 単元の数 5年 8単元 6年 8単元
- ローマ字表を設けている。(5年)
- アルファベット表を設けている。(5・6年)
- アルファベット練習欄を設けている。
- 別冊で絵辞書 (Picture Dictionary) を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カードを付している。
[単語数] 5年 35語 6年 37語
[素材] 厚紙
- 5年巻末にアルファベットカードを付している。
[表記の仕方] 表が大文字 裏が小文字
- 各巻末にアクティビティ用のカード・ワークシートを付している。
- 別冊に、カテゴリー別及び50音順にイラストを付して単語一覧を設けている。
- 5年では「教室英語」を1ページにわたり、イラストを付して示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを採用している。
- 会話は吹き出しを用いて表している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、目的や場面を具体的に示し、コミュニケーション活動に必然性をもたせている。
- Let's go to Italy. (6年) の単元では、「旅行代理店でおすすめの国を紹介しよう」という活動を設定している。
- 目次にマークを付して発表や、やり取りのアクティビティを示している。
[アクティビティ数]
5年 やり取り49 発表4 スモールトーク32 話す聞くやり取り統合3
6年 やり取り32 発表8 スモールトーク32 話す聞くやり取り統合3

1 基礎・基本の定着

視点① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫

- 日本語と英語の語順の違いについて、品詞ごとに色別で示したり、絵を用いたりして意識させる工夫をしている。
- 日本語と英語の発音の違いについて示している。
- 英文を書くときのきまりを示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元の学習目標を示している。

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しをもたせる工夫

- 単元冒頭に、言語活動のゴールを示している。
- イラストや写真で言語活動の様子を表している。
- 各巻末に、各単元の活動内容を示している。
- 表紙裏に、各単元でできるようになることをCAN-DO マップとして示している。
- 6年巻末に、「将来英語を使ってどのようなことがしたいか」を書く欄を設けている。
- 6年巻末に、「中学校へつなげよう」という発展学習のページがあり英語の文法的なきまりについて説明している。
- 各 Lesson は、「Let's Listen」でリスニング、「Let's play」等の活動を経て「Let's Try」で自己表現活動を行うという学習過程になっている。また、身に付けた知識や技能を活用する「Project」が年間2回設定されている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫

- 教科横断的な視点で、他教科の内容を取り入れている。
- 関連教科名を示している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- 重さ 5年 約36.0g 6年 約38.0g ※一の位を四捨五入
- ページ数 5年 137ページ 6年 145ページ
- 単元の数 5年 9単元 6年 11単元
- ローマ字表を設けている。(5・6年)
- アルファベット表を設けている。(5・6年)
- アルファベット練習欄を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カードを付している。
[単語数] 5年 83語 6年 126語
[素材] 厚紙
- 各巻末にアルファベットカードを付している。
[表記の仕方] 5年 大文字・小文字は別カード 6年 表が小文字 裏面が単語
- 各巻末にアクティビティ用のカードを付している。
- 各巻末に、アルファベット別に単語一覧を設けている。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインや読みやすいフォントを採用している。
- 会話は吹き出しを用いて表している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、目的や場面を具体的に示し、コミュニケーション活動に必然性をもたせている。
- Where do you want to go? (6年) の単元では、「ツアープランナーになって、おすすめのツアープランを発表しよう」という活動を設定している。
- 目次にマークを付して発表や、やり取りのアクティビティを示している。
[アクティビティ数]
5年 やり取り22 発表11
6年 やり取り26 発表17

1 基礎・基本の定着

視点① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫

- 日本語と英語の語順の違いについて、品詞ごとに色別で示したり、日本語と英語を併記したりして意識させる工夫をしている。
- 日本語と英語の発音の違いについて示している。
- 英文を書くときのきまりを示している。
- 姓名の表記順について示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元の学習目標を示している。

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しをもたせる工夫

- 単元冒頭に、言語活動のゴールを示している。
- イラストや写真で言語活動の様子を表している。
- 各巻頭に、前学年で学習した主な表現を示している。
- 各 Lesson は、「レッスンのとびら」「レッスンの導入」「レッスンの活動」「レッスンのまとめ」「文字とコラム」という学習過程になっている。また、Show & Tell 形式で自分のことを発表する「Project Time」を年間2回設定している。

視点④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫

- 教科横断的な視点で、他教科の内容を取り入れている。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- 重さ 5年 約440g 6年 約430g ※一の位を四捨五入
- ページ数 5年 160ページ 6年 156ページ
- 単元の数 5年 10単元 6年 10単元
- ローマ字表を設けている。(5・6年)
- アルファベット表を設けている。(5・6年)
- アルファベット練習欄を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に、カテゴリー別にイラストを付して単語一覧を設けている。
- 各学年では「クラスルームイングリッシュ」を2ページにわたり、イラストを付して示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを採用している。
- 会話は吹き出しを用いて表している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、目的や場面を具体的に示し、コミュニケーション活動に必然性をもたせている。
- Where do you want to go? (5年) の単元では、「春休みにいきたい所とその理由を発表しましょう」という活動を設定している。
- 目次にマークを付して発表や、やり取りのアクティビティを示している。

[アクティビティ数]

5年 やり取り9 発表11 スモールトーク21

6年 やり取り5 発表8 スモールトーク24

1 基礎・基本の定着

視点① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫

- 日本語と英語の語順の違いについてふれている。
- 日本語と英語の発音の違いについて示している。
- 英文を書くときのきまりを示している。
- 姓名の表記順について示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元の学習目標を示している。

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しをもたせる工夫

- 単元冒頭に、言語活動のゴールを示している。
- イラストや写真で言語活動の様子を表している。
- 各巻末に、学習した主な表現を示している。
- 各巻末に、できるようになることをCAN-DOリストとして示している。
- 各Lessonは、インプット、アウトプット、まとめの活動という学習過程になっている。また、複数の単元をHop（学習の見通しを立てよう）・Step（表現を学んだり練習したりしてコミュニケーションしよう）・Jump（実際の場面で表現しよう）の3段階で構成している。

視点④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫

- 教科横断的な視点で、他教科の内容を取り入れている。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- 重さ 5年 約310g 6年 約300g ※一の位を四捨五入
- ページ数 5年 140ページ 6年 136ページ
- 単元の数 5年 7単元 6年 7単元
- ローマ字表を設けている。(5・6年)
- アルファベット表を設けている。(5・6年)
- アルファベット練習欄を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 5年巻末にアルファベットカードを付している。
[表記の仕方] 大文字・小文字は別カード
- 各巻末にアクティビティ用のワークシートを付している。
- 各巻末に、カテゴリー別にイラストを付して単語一覧を設けている。
- 各学年では「教室で使う英語」を3ページにわたり、イラストを付して示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインや読みやすいフォントを採用している。
- 会話は吹き出しを用いて表している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、目的や場面を具体的に示し、コミュニケーション活動に必然性をもたせている。
- I want to go to Kenya. (5年) の単元では、「自分が行きたい国とその理由を発表しよう」という活動を設定している。
- 目次にマークを付して発表や、やり取りのアクティビティを示している。

[アクティビティ数]

5年 やり取り38 発表9

6年 やり取り41 発表9

1 基礎・基本の定着

視点① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫

- 日本語と英語の語順の違いについて、品詞ごとに色別で示したり、カードを使用したりして意識させる工夫をしている。
- 日本語と英語の発音の違いについて示している。
- 英文を書くときのきまりを示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元の学習目標を示している。

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しをもたせる工夫

- 単元冒頭に、言語活動のゴールを示している。
- イラストや写真で言語活動の様子を表している。
- 各巻頭に、「英語のできるようになりたいこと」を書く欄を設けている。
- 各 Lesson は、「映像を見て内容をとらえる」「口慣らしをする」「考える」「聞く」「やり取りをする」「読む・書く」「やり取りや発表による発信活動を行う」「音声と文字のつながりを学ぶ」という学習過程になっている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫

- 教科横断的な視点で、他教科の内容を取り入れている。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- 重さ 5年 約340g 6年 約340g ※一の位を四捨五入
- ページ数 5年 142ページ 6年 144ページ
- 単元の数 5年 9単元 6年 9単元
- ローマ字表を設けている。(5・6年)
- アルファベット表を設けている。(5・6年)
- アルファベット練習欄を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カードを付している。
[単語数] 5年 62語 6年 56語
[素材] 厚紙
- 5年巻末にアルファベットカードを付している。
[表記の仕方] 表が大文字 裏が小文字
- 各巻末にアクティビティ用のカード・ワークシート・シールを付している。
- 各巻末に、カテゴリー別にイラストを付して単語一覧を設けている。
- 各学年では「Classroom English」を1ページにわたり、イラストを付して示している。(日本語表記のみ)

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを採用している。
- 会話は吹き出しを用いて表している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、目的や場面を具体的に示し、コミュニケーション活動に必然性をもたせている。
- What country do you want to visit? (6年) の単元では、「行きたい国の旅行案内を作って、行きたい国を紹介しよう」という活動を設定している。
- 目次にマークを付して発表や、やり取りのアクティビティを示している。
[アクティビティ数]
5年 やり取り21 発表7
6年 やり取り17 発表7

1 基礎・基本の定着

視点① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫

- 日本語と英語の語順の違いについて、品詞ごとに色別で示したり、カードを使用したりして意識させる工夫をしている。
- 日本語と英語の発音の違いについて示している。
- 英文を書くときのきまりを示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元の学習目標を示している。

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しをもたせる工夫

- 単元冒頭に、言語活動のゴールを示している。
- イラストや写真で言語活動の様子を表している。
- 各巻末に、学習した主な表現を示している。
- 各巻頭に、できるようになることを技能別に CAN-DO として示している。
- 6年巻末に、「中学校に向けて英語の学習を続けていこう」のページがあり中学校での活動についてふれている。
- 各 Unit は、「Hop!」「Step1」「Step2」と聞く活動から話す・書く活動へ進み「Jump!」でまとめを行うという学習過程になっている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫

- 教科横断的な視点で、他教科の内容を取り入れている。
- 関連教科名を示している。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- 重さ 5年 約360g 6年 約370g ※一の位を四捨五入
- ページ数 5年 160ページ 6年 164ページ
- 単元の数 5年 9単元 6年 9単元
- ローマ字表を設けている。(5・6年)
- アルファベット表を設けている。(5・6年)
- アルファベット練習欄を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カードを付している。
[単語数] 5年 106語 6年 157語
[素材] 厚紙
- 5年巻末にアルファベットカードを付している。
[表記の仕方] 大文字・小文字は別カード
- 各巻末にアクティビティ用のカード・シールを付している。
- 各巻末に、カテゴリー別にイラストを付して単語一覧を設けている。
- 各学年では「教室で使う英語」を2ページにわたり、イラストを付して示している。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを採用している。
- 会話は吹き出しを用いて表している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、目的や場面を具体的に示し、コミュニケーション活動に必然性をもたせている。
- I want to go to Italy. (5年)の単元では、「行きたい国のポスターを作り、『一日親善大使』になって、その国の魅力を紹介しよう」という活動を設定している。
- 目次にマークを付して発表や、やり取りのアクティビティを示している。

[アクティビティ数]

5年 やり取り17 発表10

6年 やり取り11 発表16

1 基礎・基本の定着

視点① 日本語と英語の違いに気付かせるための工夫

- 日本語と英語の語順の違いについて、品詞ごとに色別で示したり、カードを使用したりして意識させる工夫をしている。
- 日本語と英語の発音の違いについて示している。
- 英文を書くときのきまりを示している。
- 姓名の表記順について示している。

視点② 単元の目標の示し方

- 単元の冒頭に、各単元の学習目標を示している。

2 主体的に学習に取り組む工夫

視点③ 学習の見通しをもたせる工夫

- 単元冒頭に、言語活動のゴールを示している。
- イラストや写真で言語活動の様子を表している。
- 各巻末に、できるようになることを技能別に Can-Do List として示している。
- 各 Unit は、Small Talk 等で導入し、「聞くこと」・「話すこと」を中心とした活動を経て発表活動を行い、「Looking Back」で振り返りを行うという学習過程になっている。

視点④ 他教科や日常生活とのつながりなど、学習意欲を高めるための工夫

- 教科横断的な視点で、他教科の内容を取り入れている。

3 内容の構成・配列・分量

視点⑤ 単元や資料等の配列・分量

- 重さ 5年 約310g 6年 約310g ※一の位を四捨五入
- ページ数 5年 136ページ 6年 136ページ
- 単元の数 5年 8単元 6年 8単元
- ローマ字表を設けている。(5・6年)
- アルファベット表を設けている。(5・6年)
- アルファベット練習欄を設けている。

4 内容の表現・表記

視点⑥ 本文記述と適切な関連付けがなされた挿絵、写真等の活用や資料の工夫

- 各巻末に単語カードを付している。
[単語数] 5年 141語 6年 185語
[素材] 厚紙
- 5年巻末にアルファベットカードを付している。
[表記の仕方] 大文字・小文字は別カード
- 各巻末にアクティビティ用のカードを付している。
- 各巻末に、カテゴリ別にイラストを付して単語一覧を設けている。

視点⑦ 配色や文字の大きさ等の工夫

- カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントを採用している。
- 会話は吹き出しを用いて表している。

5 言語活動の充実

視点⑧ 自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫

- 各単元のアクティビティでは、目的や場面を具体的に示し、コミュニケーション活動に必然性をもたせている。
- I want to go to France. (5年) の単元では、「自分の行きたい国に友達を誘ってみよう」という活動を設定している。
- 目次にマークを付して発表や、やり取りのアクティビティを示している。

[アクティビティ数]

5年 やり取り11 発表23 Chant26 Jingle14
6年 やり取り10 発表23 Chant19 Jingle 9

4 意見

広島市教科用図書採択審議会では、本市児童の課題である「もっている知識などを総動員して相手の思いを理解しようとしたり、自分の思いを伝えようとしたりすること」に対応する各教科書の特徴について、広島市教科用図書採択審議会調査員が作成した「令和2年度使用小学校用教科用図書の調査・研究報告書」を基に審議した。

意見1 東京書籍の教科書は、本市で使用する教科書としてよりふさわしい。

(理由)

- ・ 別冊「Picture Dictionary」の巻末に、2年間の学習でできるようになることをCAN-DOリスト形式で示し、児童が見通しをもって学習できるようにしている。
- ・ 道案内をする活動では、社会科で学習した地図記号を掲載するなど、様々な活動に他教科で学習したことを取り入れており、英語でやり取りをしようとする意欲を高めることに効果的である。
- ・ 6年「Let's go to Italy.」では、自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫として、「旅行代理店でおすすめの国を紹介しよう」という具体的な活動を設定するなど、伝え合う必然性をもたせたアクティビティを数多く設定している。

意見2 教育出版の教科書は、本市で使用する教科書としてふさわしい。

(理由)

- ・ 5・6年の巻頭に、「あなたが英語でできるようになりたいことを書いてみよう」という欄を設け、各学年でできるようになりたいことを思い描いて学習を始めることができるようにしている。
- ・ 6年「Read and Act」では、国語で学習した物語教材「お手紙」を掲載するなど、他教科の内容を関連付けて学習できるようにしている。
- ・ 6年「What country do you want to visit?」では、自分の考えや気持ちなどを伝えたい言語活動の工夫として、「行きたい国の旅行案内を作って、行きたい国を紹介しよう」という具体的な活動を設定するなど、伝え合う必然性をもたせたアクティビティを設定している。